

解 答 速 報

関西医科大学(後期) 英語

2023年3月4日実施

マーク解答

I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	a	a	a	b	b	b	a	b	b	b
	11	12	13	14	15	16	17	18		
	a	a	b	b	b	a	a	b		
II	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	c	d	a	a	b	a	b	b	a	e

記述解答

II

29	avoid speaking their native language at home for fear of								
30	vital	31	concentrate	32	through				

III

Japan will face an unprecedented demographic crisis in the near future, given its declining birth rate. As a result, Japanese society will inevitably need more migrant workers throughout the country. I would like to look at this issue from the perspective of health care.

If foreign workers are hesitant about working in Japan, it's probably because of the language barrier. That's why doctors are expected to master and improve their English. If they excel in treating and listening to their foreign patients, they will feel comfortable living and working in Japan.

It is therefore vital that Japanese doctors improve their English language skills. (103 words)

〈〈 模試・講座のご案内 〉〉

メビオ学校説明会・無料体験を実施しています

※詳細は最終面をご確認ください

<解説>

1 次の文章を読み、それに続く問いに答えよ。

1 [内容一致・不一致] 「1 から 20 に関して、本文に従うと、文が正しいか、間違っているか。正しいければ“a”を、間違っていれば“b”を解答用紙にマークせよ」

1 「複雑な言語を使って互いに交流する能力は、ヒトと他の動物を隔てる特徴である」

正解は a. 第 1 段落第 1, 2 文に合致する。そのおよその意味は「複雑な言語能力を発展させた点でヒトは他に類を見ない存在である。言語によって、我々は互いに意思疎通し、複雑な社会の中で暮らすことができる」である。

2 「筆者は、子どもたちがどのように自己制御や推論能力を獲得するかといった、言語が子どもの心の発達の方に及ぼす影響を研究する科学者である」

正解は a. 第 2 段落に合致する。そのおよその意味は「発達心理学者として、私が子どもの認知発達、特に実行機能における言語の役割を広く研究している。実行機能とは、子どもが行動を制御し、将来の計画を立て、難しい問題を解決し、誘惑に抵抗するのを可能にする認知能力のことである」である。

3 「ヒト以外の一部の動物も基本的な遂行機能を持つ」

正解は a. 第 3 段落第 3 文に合致する。そのおよその意味は「実際に、鳥や霊長類、イヌといったヒト以外の種は幼い子どもと似た初歩的な実行機能を持つが、ヒトが高度な実行機能を発達させたことでよく知られる唯一の種である」である。

4 「ヒトのもつ実行機能を発達させる能力は、言語を使用する能力の直接の起源であると立証されている」

正解は b. 第 5 段落に「言語が実際に実行機能の発現の原因であるのか、言語と実行能力の関係はヒトにしか存在しないのかははっきりとしていない」とあり、この文内容は誤りである。

5 「イヌは高度な実行機能を発達させ、ヒトの用いる、ある限られた単語を認識できるため、イヌを研究することは言語と実行機能の関係を考える最適な機会を提供する」

正解は b. 第 6 段落第 2 文に「まず、イヌは初歩的な実行機能を持つ」とあり、イヌには高度な実行機能はないので、この文内容は誤りである。

6 「Chaser という名前のイヌは Bailey と Rico を合わせた数の 4 倍以上の数の単語を認識し、それに反応することができた」

正解は b. 第 7 段落第 2 文に「例えば、Chaser、Rico という名の二匹のボーダー・コリーと Bailey という名の一匹のヨークシャーテリアの三匹のイヌが、それぞれ 1,000 語、200 語、100 語を上回る数の単語に反応するようになった」とあり、Bailey と Rico が反応するようになった単語を合わせた数は 300 語超で、Chaser が 1,000 語超なので、4 倍以上にはなっていない。よってこの文内容は誤りである。

7 「今日まで行われている大半の言語研究は、限られた数のイヌか狭い範囲の単語のいずれかを対象としてきた」

正解は a. 第 8 段落に合致する。そのおよその意味は、「しかし、多くのイヌの言語研究は射程が限定されており、たった一匹か少数のイヌの単語中心の反応を調べるか、複数のイヌの反応だが限られた数の

単語だけに対する反応を調べるかのどちらかであった」とあり、この文内容は正しい。

- 8 「37名の飼い主が自分の飼いイヌが一貫して反応した単語を挙げるように求められた研究では、飼い主は自分の飼いイヌの能力を過大評価する姿勢を示したと考えられている」
 正解は b. 第9段落第2文に「飼い主たちは、自分の飼いイヌが平均して29語くらいに反応すると報告した。ただ、これは過小評価である可能性が高い」とあり、この文内容は誤りである。
- 9 「親が自分の赤ん坊が一貫して反応した単語をリスト化するように求められた研究は、イヌの飼い主の研究結果と似た結果を明らかにしており、平均語数は同等であった」
 正解は b. ヒトの幼児の場合とイヌの場合で反応した語数が同等であると判断できる箇所は本文には見当たらない。よって、この文内容は誤りである。
- 10 「とても幼いヒトの子どもの研究は、多くのイヌにおける単語レベルでの反応に関する研究の代替物として、系統的にまた安定して使うことができる」
 正解は b. 第10段落第1文前半に「ヒトの子どもに関する研究は、多くのイヌにおける単語中心の反応を系統的にかつ確実に評価することに対する一つの解決策を提供する」とあり、“systematically and reliably”の修飾関係が本文と選択肢とずれている。また選択肢中の“used as a substitute”という内容を裏付ける記述は本文に見当たらない。よって、この文内容は誤りである。
- 11 「マッカーサー乳幼児言語発達質問紙の子どもの点数は、その子どもの将来の言語発達の道行きを示すものを提供する」
 正解は a. 第10段落第3文に合致する。その1文のおよその意味は「注目すべきことに、マッカーサー乳幼児言語発達質問紙に選ばれた単語の数は、後年の子どもの言語発達を予測する」である。マッカーサー乳幼児言語発達質問紙は、第10段落第2文に「おそらく、最良のそして最も広く使われている、乳幼児の初期の言語能力の測定が、マッカーサー乳幼児言語発達質問紙であろう」と説明が書いてある。これらの情報から、マッカーサー乳幼児言語発達質問紙に掲載された単語のうち、どのくらいの数の単語に乳幼児が反応するかで点数が出て、それが子どもの言語発達を予測すると考えられる。
- 12 「2015年にキャサリン・リーヴはイヌの嗅覚に焦点を当てた大学院研究を行っていた」
 正解は a. 第11段落第1文に合致する。その1文のおよその意味は「2015年に私は、当時イヌの匂い探知能力に関する研究をしていた大学院生であった、心理学者のキャサリン・リーヴと協力し始めた」である。
- 13 「2015年にキャサリン・リーヴが行った調査において、165人のイヌの飼い主は、ランダムに生成された172語のリストから、飼いイヌが常に反応する単語を選ぶことが求められた」
 正解は b. 第12段落第1文に「(例えばおもちゃ、食べ物、命令、屋外の場所といった)異なる範疇において系統立てて作成された172語のリストを私たちは開発し、家庭犬と職業犬の飼い主165人のオンライン上でのサンプル集団に提供した」とあり、この文内容は誤りである。

- 14 「犬種によって、イヌが反応できる単語の数に違いがあり、チワワのような小型愛玩犬は、他の犬種のイヌに比べてより限られた語彙しか認識しない」

正解は b. 第 13 段落第 2 文に「私たちは特定の犬種、例えばボーダー・コリーのような牧羊犬やチワワのような小型愛玩犬は、テリアやレトリバー、雑種のイヌよりも多くの単語や言い回しに反応する」とあり、この文内容は誤りである。

- 15 「より多くの語彙を認識するイヌほど、より高い実行機能を有する傾向があることで、多くの人の意見は一致している」

正解は b. 第 14 段落第 1 文に「より多くの単語に反応するイヌはまた、実行機能もより優れているかどうかは、まだ私たちにはわからない」とあり、この文内容は誤りである。

- 16 「筆者がイヌを研究する元々の動機は、研究結果をヒトに関する自らの研究に応用することだった」

正解は a. 最終段落第 1 文に合致する。その 1 文のおよその意味は「私が最初にイヌの研究に興味を抱くようになったのは、子どもの発達に関してイヌの研究によって教えられることがあるならそれを知るためでした」である。

- 17 「コストがかさむのに、多くの子犬はプログラムを完了できないという理由で、子犬に介助の仕事を教え込むことは割に合わない」と、筆者は暗に示している」

正解は a. 最終段落第 3 文に合致する。そのおよその意味は「例えば、子犬に介助の仕事を教え込むにはコストがかなりかかってしまう。多くは最終的に介助犬に選ばれることはないのだ」である。

- 18 「著者とキャサリン・リーヴによって開発された単語リストによって、ある子犬が将来に良い介助犬になる見込みを正確に見積もることがすでに可能である」

正解は b. 最終段落最終文に「しかしながら、初期における単語レベルの反応能力によって後の行動能力、認知能力を予測できるなら、私たちの調査結果は、どのイヌが良い介助犬になる可能性が高いのか予測するのに役立つ初期段階の、簡単な道具となる可能性がある」とあり、この文内容は誤りである。

- II 次の文章を読み、それに続く問いに答えよ。

[空所補充] 「19 から 22 に関して、空所【 A 】から【 D 】に入れるのに最も適した単語あるいは語句を選び、解答用紙にマークせよ」

- 19 【 A 】

正解は c. 空所を含む 1 文のおよその意味は「それは、脳の前部、つまり前頭前野が、何であれその時々必要とされる言語に注意を集中させるからだ」である。ここでの *whichever* は複合関係詞であり、書き換えると次の通り。

= ~ focuses their attention on *any language which* is required at any particular moment.

20 【 B 】

正解は d. 空所を含む 1 文のおよその意味は「だから、英語と日本語のバイリンガルの人が、モノリンガルのイギリス人と話していても、“dog”ではなく『イヌ』とは言ったりしないだろう」である。この選択肢を選ぶ根拠となるのは、同じ段落の第 2 文であり、そこでは「しかし、彼らは間違った言語から言葉を選ぶというミスをすることはめったにない」と述べられている。

21 【 C 】

正解は a. 空所を含む 1 文のおよその意味は「このような利点の中には、単に先取りした発達と片付けられてしまうものもあるかもしれない。バイリンガルの子どもたちはある知的作業に秀でていても、モノリンガルの子どもたちでもおそらく半年か 1 年で同じくらいうまく達成できるようになるだろうというのだ」である。この選択肢を選ぶ根拠となるのは、空所を含む 1 文のロング・ダッシュ以下である。バイリンガルの効用は時期的に早い(発達が促進されている)だけで、いずれはモノリンガルも追いつける、という意味が読み取れる。

22 【 D 】

正解は a. 空所を含む 1 文のおよその意味は「母語は、子どもたちを祖先や祖父母、そして親戚一同と結びつける」である。空所に続く“their grandparents”という語句から「先祖、祖先」という語が必要であることが予想できる。

[空所補充] 「23 から 27 に関して、空所 【 1 】 から 【 5 】 に適切に収まるように、“more”か“less”を選択し、解答用紙にマークせよ」

23～25 【 1 】～【 3 】

正解は順に b. a. b. 一連の空所を含む部分のおよその意味は「まず、画像からわかるのは、バイリンガルの脳は、モノリンガルの脳と比較して、同程度の作業を達成するにしても必要な脳活動量が少ない。言い換えると、バイリンガルの脳は、より効率的で、より少ない燃料で済むため、他の作業のために容量を解放することができる」である。これらの空所に何を入れるべきかを考える際には、すべて連動する。最終文で“which **freed up** capacity for other tasks”とあることから、燃料は「少なく」で済むことが予想でき、それは同時に「効率がよい」ことを意味し、そうなるためには作業あたりの脳活動が「少ない」ことが必要である。

26、27 【 4 】【 5 】

正解は順に b. a. 一連の空所を含む部分のおよその意味は「一般的に、バイリンガルの話者、特に子どもは、単一言語話者と比較して、いずれの言語に関しても運用能力が低い。平均してバイリンガルは語彙が少なく、単語を思い出したり、文を構成したりするのにより苦勞する」である。これらの根拠となるのは、同じ段落の第 1 文であり、そこでは「二言語使用に関する言説は、すべてが利点にかかわるものばかりではない」と述べられている。よって、バイリンガルが劣る面、苦勞することについて具体的に述べられていると予想できる。

- 28 [文挿入] 「3つの空所【 X 】, 【 Y 】, 【 Z 】は、文章中に以下の3つの文 ①, ②, ③を加える場所を示している。もっとも適した組み合わせを選び、解答用紙に記せ」

正解は e. X: ③ Y: ① Z: ②。挿入すべき文はいずれも“*For example,*”で始まるので、直前の内容と照らして適切な具体例になるものを選べば良い。【 X 】の直前の1文のおおよその意味は「選択的注意は私たちのありとあらゆる行為に欠かせない」なので、その具体例は、③「たとえば、高速道路を車で走るとき、それは広告に惑わされずに出口の標識を見つけるのに役立つ」が適切である。

【 Y 】の直前の1文のおおよその意味は「その結果、集中課題は子どもにとってとても難しいことが多い」なので、その具体例は、①「たとえば、4歳児に『おとなしく座って、塗り絵をしてごらん。晩御飯ができたら教えてあげるから』と言ったとしても、子どもたちが他に気をひくものに惑わされず言われた通りするのは難しいことが多い」が適切である。【 Z 】の直前の1文のおおよその意味は「他の要因も前頭注意システムを構築するのに役立つ」なので、その具体例は、②「たとえば、注意システムが健全にかつ迅速に発達するには、社会経済的な状態が重要だということを研究が示している」が適切である。

- 29 [文中語句整序] 「〔★〕内の語を適切な順に並び替えて、解答用紙に正しい順でその10語を記せ」

〔★〕: “(Immigrant parents often) avoid speaking their native language at home for fear of (confusing their children by presenting two languages at once).”

主語が“Immigrant parents”であり、動詞は“avoid”だと決まる。<avoid *doing* ~> 「~するのを避ける」という表現を使うことが予想できるので、“avoid speaking native language at home” 「自宅で母語を話すのを避ける」という構造が定まる。また <for fear of *doing*> 「~するといけけないので、~しないように」というフレーズを考えれば、カッコ外の“confusing their children by presenting two languages at once”と適切に結びつく。

- 30 [同義語抜粋] 「下線部 ①の単語と似た意味を持つ単語を同段落から見つけ、その単語を解答用紙に記せ」

正解は“vital”下線部① crucial を含む1文のおおよその意味は「きわめて大切な要素は、バイリンガルの人たちが話す際、その言語が両方とも使われているのということである」であるが、同段落第5文“The mental gymnastics of constantly focusing in this way—for hours every day—builds the attention system, providing vital strengths that can then be used in other cognitive tasks.”に含まれる“vital”がその意味にあたる。同文のおおよその意味は「毎日何時間もこのように絶えず集中するという頭の体操によって、注意システムが構築され、他の認知的作業に用いることができるきわめて大切な能力が得られるのである」である。

- 31 [同義語抜粋] 「下線部 ②の動詞と似た意味を持つ動詞を同段落から見つけ、その動詞を解答用紙に記せ」

正解は“concentrate”下線部② focus を含む1文のおおよその意味は「子どもたちは無関係で間違いを誘発する情報に気をそらされることなく、問題の大切な本質に集中する能力が必要である」であるが、同段落第1文“Building the capacity to concentrate is a key part of children’s development in the first five years of life.”に含まれる“concentrate”がその意味にあたる。同文のおおよその意味は「集中する能力を育むことは、生まれてから最初の5年間における子どもの成長における一つの重要な部分である」である。

32 [空所補充] 「同じ英単語を用いて空所【 a 】と【 b 】を埋め、その単語を解答用紙に記せ」

正解は“through” 【 a 】は <be filtered through~> 「~を通じてろ過される」、【 b 】は <sift through~> 「~を選別する」

III

33 [自由英作文] 「日本人医師にとっての英語力の重要性」

「解答用紙に100語程度の英語であなたの意見を表現せよ」

【解答例 1】

Japan will face an unprecedented demographic crisis in the near future, given its declining birth rate. As a result, Japanese society will inevitably need more migrant workers throughout the country. I would like to look at this issue from the perspective of health care.

If foreign workers are hesitant about working in Japan, it's probably because of the language barrier. That's why doctors are expected to master and improve their English. If they excel in treating and listening to their foreign patients, they will feel comfortable living and working in Japan.

It is therefore vital that Japanese doctors improve their English language skills. (103 words)

<全訳>

少子化が進んでいることを考慮すると、日本は近い将来未だかつてない人口危機を迎えることになるだろう。その結果、日本社会は必然的に全国的に多くの移民労働者を必要とすることになる。私はこの問題を医療の観点から検証しようと思う。

外国人労働者が日本で就労をためらうとすれば、それは言葉の壁があるからだろう。だからこそ、医師には自らの英語を極め、向上させることが求められている。外国人の患者を治療し、彼らの話に耳を傾けることに優れていれば、彼らは日本での生活や仕事にも安心できるだろう。

それゆえ、日本の医師が英語力を向上させることは必要不可欠なのだ。

【解答例 2】

Many overseas people come to Japan every year, and the number of immigrants is likely to increase in the near future. Most of them speak English as a means of communication. When getting sick or involved in an accident, they go to a doctor, often a Japanese. Therefore, Japanese doctors need to improve their English skills. If they have a good command of English, they can understand the patients better. Of course, we may have AI-based translating machines in medical settings, but they don't necessarily lead to a deeper understanding of the patients. In conclusion, English language skills are necessary for Japanese doctors. (103 words)

講評

- I [長文] (標準) 「言語発達と実行機能の関連」に関する英文。文章内容、各設問とも標準的だが、設問の一部には修飾関係を慎重に確認すべきものも含まれる。
- II [長文] (標準) 「二言語使用のもたらす効用」に関する英文。記述問題も含まれるが、本文の表現をもとに解答するものであり、さほど苦勞しない。
- III [自由英作文] (やや難) 「日本の医師にとっての英語力の重要性」について 100 字程度で論じる問題。自分なりの考えを正確な英語で論じる力が問われている。

2023 年度前期と同様マークシートが導入されている。2 題の長文はいずれも取り組みやすい。自由英作文は前期と違って長文内容を踏まえて構成するタイプではなく、これまでの学習で十分対応できる。目標は 65%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎.0120-146-156 まで

<p>医学部進学予備校 メビオ</p> <p>☎.0120-146-156 https://www.mebio.co.jp/</p>	<p>医学部専門予備校 YMS</p> <p>heart of medicine ☎ 03-3370-0410 https://yms.ne.jp/</p>	<p>医学部専門予備校 英進館メビオ 福岡校</p> <p>☎.0120-192-215 https://www.mebio-eishinkan.com/</p>	 登録はこちらから
--	--	---	---

学校説明会 無料体験授業

詳しくはこちら



メビオ校舎にて実施中

メビオがどのようにしてこれまで医学部合格の実績を勝ち取ってきたか、そのメソッドについて説明いたします。また、メビオが誇る一流精鋭講師陣による無料体験授業を受講できます。

同じ日に実施可能なメニュー

- ・学力診断テスト
- ・校舎見学
- ・寮見学
- ・学習相談

日時
毎日 10:00～20:00

場所
医学部進学予備校メビオ校舎

2泊3日無料体験 3/12(日)～3/14(火)

授業・食堂・寮

多数の医学部合格者を生み出してきたメビオのすべてを2泊3日でじっくり無料体験できます。
 「メビオの授業の様子を体感したい」
 「どんな講師がいるか気になる」
 「寮に入ろうか悩んでいる」
 そんな方はぜひ一度体験してみてください。

通学生(寮利用なし)の無料体験も受け付けています。

詳しくはこちら



詳しくは Web またはお電話で